



アメニティ便り 11月号

2020年11月 認定特定非営利活動法人アメニティ2000協会

662-0833 西宮市北昭和町3-20 TEL&FAX 0798-65-4303 携帯 080-3138-4164

Eメール soshisha@f6.dion.ne.jp ホームページ <http://amenity2000.la.coocan.jp/>

お知らせ

- #文化遺産信託研究会セミナー 12月5日(土) 草志舎
- #ヴォーリズ六甲山荘一般公開最終日 11月15日(土)
- #ヴォーリズ六甲山荘大掃除 11月23日(月・祝)

2020年はアメニティ2000協会の創立20周年という節目の年でしたが、新型コロナウイルス対策のため、予定していた活動がいくつも延期、中止におこまれました。しかし6月に六甲山荘公開活動を再開し、次のような20周年記念事業も行えたのはうれしいことです。以下にそのご報告をいたします。

<創立20周年事業>

ヴォーリズ六甲山荘の屋根葺き替え工事完了

懸案としていたヴォーリズ六甲山荘の屋根葺き替え工事は7月9日から始めて8月末に完了しました。数十年ぶりの葺き替えです。塗装のはげかかっていた煙突も修理し、黒くすっきりと見違えるような屋根になりました。

何年にもわたって会員の皆さまと一般の方々からお寄せいただいた寄付金のおかげでこの大工事が完成しました。あらためて皆さまにお礼を申し上げます。また費用のうち半分に対して文化庁の文化資源活用事業費補助金を受けることができました。六甲山荘の文化的価値を認められたしるしです。

新装なった六甲山荘の姿をぜひご覧になってください。お待ちしております。



<創立20周年事業>

創立20周年記念会 10月17日(土) ヴォーリズ六甲山荘

協会の創立20周年をお祝いする記念会を開催しました。今回は六甲山荘を会場に、会員だけのこじんまりとした集まりでしたが、雨のなか、かえって参加者の気持ちがひとつになるような温かい記念会となりました。

会の第一部は説明会で「旧室谷邸部材利用による休憩所建設計画」について、計画の経緯、概要を写真や図面を多く使って分かりやすく説明がありました。ティータイムをはさんで第二部はテノール歌手畑儀文さんのミニコンサートです。雨音をバックに弾き語りです。シューベルトから童謡までの楽しいコンサートでした。



<創立20周年事業>

ヴォーリズ建築展「失われた名邸宅」～旧小寺邸と旧室谷邸～

9月19日(土)～22日(火祝) ヴォーリズ六甲山荘

特別企画としてヴォーリズ建築展を企画しました。今回のテーマはヴォーリズ建築のうち阪神間の代表的邸宅建築である旧小寺邸(神戸市東灘区)と旧室谷邸(神戸市須磨区)でした。この2邸はアメニティ2000協会とのつながりが大きい存在です。ヴォーリズ六甲山荘の建築主である小寺敬一氏の本宅が旧小寺邸でした。またこのたびきょうだいの森に建設予定の休憩所は旧室谷邸の門廊の部材を利用して建てられます。旧小寺邸は2011年に、旧室谷邸は2007年に姿を消しましたが、昭和の名建築の優雅なすがたの一部なりとも見ていただける展示となりました。

創建当時の写真や図面などこれまで公に出していなかった資料も多く、見ごたえのある内容で、意義深い企画となりました。

来場者は4日間で156名(団体のぞき131名、一日平均33名)



旧室谷邸門廊の部材を利用した休憩所の建設

すでにお知らせしていますが、きょうだいの森に新しく建物を建設します。旧室谷邸の部材を利用した休憩所です。旧室谷邸は神戸市須磨区にあったヴォーリス建築の邸宅でした。材木商だった室谷氏が最高級の木材を惜しげなく使って建てたものですが、2007年に取り壊されました。その門廊部分（門から玄関にいたる屋根つきの渡り廊下）の部材を神戸市が保管していたものを私たちが借り受けて、きょうだいの森に休憩所として再生建設します。建設資金には神戸市からの補助金が受けられることも決定しています。

右の写真は完成イメージです。室谷邸の名残が唯一見られる場所となるでしょう。楽しみですね。



ヴォーリス六甲山荘大掃除とお疲れさま会

六甲山荘の一般公開は11月15日（日）で終わります。そのあと建物と庭の大掃除をして、建物と人間に「ご苦労さま！」をしましょう。

日時 11月23日（月・祝） 10時～16時ごろ

ここ数年参加してくれていた三井住友信託銀行の若手行員ボランティアは、新型コロナウイルス対策のため行外活動ができないため参加されません。年齢層は若干高くなりますが、会員のみんなでがんばりましょう！

文化遺産信託研究会セミナー

8月24日に設立総会を無事開催した文化遺産信託研究会の最初の活動として、セミナーを開催します。

日時 2020年12月5日（土）午後14時～

場所 草志舎

内容 旧室谷邸部材の再生の事例～ヴォーリス六甲山荘内の休憩所建設計画

講師：理事飯畑正一郎 会員津枝勝見（建築家）

参加費 1500円（茶菓つき）、要予約 アメニティ 2000円 協会会員は研究会会員と同額で参加できます。

神戸市須磨区にあった旧室谷邸（ヴォーリス設計）の門廊部分の部材を使ってきょうだいの森に休憩所を建設します。これは協会の創立20周年記念事業の一環です。その全体計画について飯畑氏が、建築設計については津枝氏が解説します。このチャンスにぜひご参加ください。

ご報告 きょうだいの森・屋根葺き替え完成内覧会 9月17日（木）18日（金）

4月に予定していたきょうだいの森の内覧会を、六甲山荘の屋根葺き替え完成のお披露目とかねて開きました。対象はこれまで協会の活動にかかわってくださった方々とマスコミです。

17日にはベイコミュニケーションズから取材があり、18日には招待者が来られて、山荘ときょうだいの森をご案内しました。

ご報告 ほりだし市 11月3日（火・祝） 草志舎

創立の年から毎年開催している活動ですが、今年は新型コロナウイルス対策のため規模を縮小して行いました。厨房もお昼ごはんはあつかわず、喫茶（飲み物、ケーキセット、ぜんざい）だけ。各売り場ではお金をやり取りしないでレジ方式で清算するなどの工夫をしました。お客さまも例年より少なめのようなようでしたが、リピーターの方々も来られて、なごやかな一日でした。



六甲山荘への来場者は8月から急にふえてきました。ステイホームに飽きた人々が空気のきれいな六甲山に行こう！と思われるのは不思議ではありませんね。緑のなか、すべての窓を開放したゆとりの空間で、皆さん楽しそうに過ごしておられました。

公開日数：21日

来場者数：399名

宿泊：2組（7名）

募金のご報告～8月～9月

8月～9月に次の方々から募金をいただきました。

ありがとうございました。（敬称略）

*文化遺産継承基金

《8月、9月合計 151,289円 2020年度累計
1,368,808円》

2021年の新年会（関西）は中止します

毎年正月には新年会をひらいて会員の交流をはかっていましたが、新型コロナウイルスの終息がみこまれないため、2021年は新年会の開催をみおくります。残念です。

＜本のご紹介＞ **「発達障害」とはなんだろう？**

会員で児童精神神経科医の石川憲彦さんが本を出版されました。「こころ学」シリーズ3作目です。長年の障害児医療に携わった経験から「新しい発達障害が次々と登場し、ほとんどの人が障害者になる。まもなくそんな日がやって来そうです。」という警鐘をならす示唆に富んだ本です。ご一読をおすすめします。

発行：ジャパンマシニスト社 定価：3800円

屋根葺き替え工事が完了しました

